



校長だより



日中丸



第7号
H29. 5. 31

日間賀中学校長
鈴木 康弘

生徒総会 5.25(木)

生徒総会が行われました。生徒会長の話、議長選出に引き続いて、生徒会活動方針、委員会活動方針、生徒会会計予算案が提案され承認されました。生徒会役員や議長、委員長の活躍が見られ、よい総会となりました。

その後、各学級の級訓が発表されました。あわせて、級訓に込められた思いも発表されました。



1年：「磨球（まきゅう）」



2年：「円磨（えんま）」



3年：「本気（まじ）」

日間賀地区青少年を守る会総会 5.29(月)

日間賀地区青少年を守る会総会が開催されました。この会は、日間賀地区に居住するすべての青少年の生活環境をよくし、非行と交通禍および水禍を防止し、青少年の健全育成を図ることを目的に、小中学校の教員や保護者、区長さんをはじめ島の方々に組織されています。目的達成のため、島内に花を設置したり広報誌「あさやけ」を発行したりします。総会では、今年度の役員や活動計画、会計予算案を承認していただきました。1年間、よろしくお願いします。



朝会より 5.29(月)

生徒発表（5月のテーマ：学校生活について）

坂口瑛亮さん（3年）

僕は3年生になって学校生活で特にながらんでいることが2つあります。1つ目は、部活動です。僕たちバレー部は、まだ公式戦で一度も勝ったことがありません。だから、今週末にある町大会で初勝利できるように、今、一生懸命がなっています。さらに、町大会では、バレー部は5連覇しているので、今年も絶対優勝して、6連覇したいです。また、僕たち3年生はもう少ししたら引退になるので、悔いの残らないようにするためにも、これからも残された時間を大切に一生懸命がなっています。

2つ目は、勉強です。特にながらんでいるのが宿題です。3年生になってから量も増えてたいへんだけれど、集中して取り組むようにながらっています。そして、僕には今年、高校受験があるので、今のうちから受験を意識して、少しずつ勉強をできるようにしたいです。

田中佑樹先生の話

こんな話をしてくれました。

私が中学生のころ、学校生活で1番大切にしていたものについて話します。それは、「仲間」です。クラスの「仲間」、部活動の「仲間」、たくさんの「仲間」との時間を大切にしていました。

クラス全員で団結し、優勝を勝ち取った体育祭、「仲間」と協力して成功させた林間学校、修学旅行、互いに切磋琢磨した部活動、楽しい思い出はすべて大切な「仲間」と一緒でした。

悲しい思いもしました。合唱コンクールで最優秀賞を取れなかったこと、目標だった東海大会に出場できなかったこと。つらいことや悲しいこともいつも「仲間」と一緒でした。それだけでなく、級長としての責任や、部長としての重圧に押しつぶされそうになったとき、手を差し伸べてくれたのも「仲間」でした。

今になって感じるのですが、中学生の時の「仲間」がいなければ、その人たちでなかったら、今の自分はないと感じています。23歳になった今でも、よく会って思い出話をしながら、楽しくお酒を飲んでいます。これから先も中学生の時にできたこの「仲間」との友情は、ずっと続いていくでしょう。

みなさんも学校生活の中で、楽しいと思うこと、つらいと思うことがたくさんあると思います。でもみなさんは、クラスに、また部活動に、頼りになる素敵な「仲間」がいますね。心強いですね。とても幸せなことだと思います。

最後に、隣に座っている人の顔を見つめてください。その人はきっと、生涯の大切な「仲間」となることでしょう。そんな「仲間」と過ごせる中学校生活は今しかありません。「仲間」と過ごす時間を心から大切に思いながら、毎日の学校生活を送ることを望んでいます。



校長の話

こんな話をしました。

① 日間賀サミットと生徒総会を終えて

先週の火曜日に日間賀サミットが開かれました。また、木曜日には生徒総会が行われました。どちらの会にも真剣に取り組んでいる姿を見ることができ、たいへんうれしかったです。当日だけでなく、事前の準備にもしっかりと取り組んでいたと担任の先生方から聞き、さらにうれしかったです。

サミットは島のために、生徒総会は学校のために、というのが目的です。誰かにやってもらうのではなく、自分たちでやる、という気持ちが伝わってきました。一人一人が「自分事」として考えて取り組んでいるこの学校はとても素敵な学校だと思います。

② カッコいい大人になるとは？

中学生というのは、大人なのか子どもなのか微妙な時期です。船や電車に乗るときには大人料金を支払います。一方、自分で給料をもらって生活しているわけではありません。大人へ向かっている段階だと思います。

ところで、カッコいい大人って、どんな大人なのか考えたことがありますか？

ある講演会の参加したときに、カッコいい大人とは、容姿ではなく、考え方がカッコいい大人だと聞きました。カッコいい考え方とは、「人のせいにならない。まず、相手のことを考えられる」ということだそうです。なるほどなと思いました。今自分は、カッコいい大人でいるのか、反省してみました。

先ほども話しましたが、今、君たちは大人へ向かっている段階です。少しずつ、「カッコいい大人」の考え方を身に付けていきたいですね。